

モデル一覧

2026年6月1日更新

				モデルスコア(＊1)						
		バージョン	説明	コスト(＊2)	理解度(＊3)	思考力(＊4)	解析速度(＊5)	解析可能文字数(＊6)	回答可能文字数(＊7)	備考
ファイル解析										
標準	基本モデル	202601	精度、コスト、解析速度とバランスの取れたモデルです。推奨モデルです。	普通	普通	普通	普通	最大100万文字程度	最大6万文字程度	
	コスト重視モデル	202606	相対的に解析コストが安いモデルです。	低い	普通	低い	早い	最大100万文字程度	最大6万文字程度	
高度	基本モデル	202601	高精度なモデルです。コストは高く、解析速度も遅めです。	高い	高い	高い	遅い	最大100万文字程度	最大6万文字程度	
	思考重視モデル	202606	思考力が高く複雑なタスクに対応できるモデルです。コストは高めです。	高い	普通	高い	普通	最大100万文字程度	最大6万文字程度	
試験提供	基本モデル	202606	標準/基本モデルが進化した次世代モデルです。標準/基本モデルよりも高精度なモデルです。＊試験提供モデルにつき解析の速度が不安定となっています。	普通	高い	普通	不安定(＊8)	最大100万文字程度	最大6万文字程度	
	高性能モデル	202606	高度/基本モデルが進化した次世代モデルです。高度/基本モデルよりもさらに高精度なモデルです。＊試験提供モデルにつき解析の速度が不安定となっています。	高い	高い	高い	不安定(＊8)	最大100万文字程度	最大6万文字程度	
テキスト解析										
標準	基本モデル	202601	精度、コスト、解析速度とバランスの取れたモデルです。推奨モデルです。	普通	普通	普通	普通	最大100万文字程度	最大6万文字程度	
	コスト重視モデル	202606	相対的に解析コストが安いモデルです。	低い	普通	低い	早い	最大100万文字程度	最大6万文字程度	
	思考重視モデル	202601	思考力が高く複雑なタスクに対応できるモデルです。	普通	普通	普通	普通	最大20万文字	最大8000文字程度	「解析方針: CSV」および「外部ファイル参照」では使用できません。
高度	基本モデル	202601	高精度なモデルです。コストは高く、解析速度も遅めです。	高い	高い	高い	遅い	最大100万文字程度	最大6万文字程度	
	思考重視モデル	202606	思考力が高く複雑なタスクに対応できるモデルです。	高い	普通	高い	普通	最大100万文字程度	最大6万文字程度	
試験提供	基本モデル	202606	標準/基本モデルが進化した次世代モデルです。標準/基本モデルよりも高精度なモデルです。＊試験提供モデルにつき解析の速度が不安定となっています。	普通	高い	普通	不安定(＊8)	最大100万文字程度	最大6万文字程度	
	高性能モデル	202606	高度/基本モデルが進化した次世代モデルです。高度/基本モデルよりもさらに高精度なモデルです。＊試験提供モデルにつき解析の速度が不安定となっています。	高い	高い	高い	不安定(＊8)	最大100万文字程度	最大6万文字程度	
廃止モデル										
	標準/基本モデル	202503	2026年1月をもって廃止							
	高度/基本モデル	202503	2026年1月をもって廃止							
	標準/コスト重視モデル	202510	2026年6月をもって廃止							
	高度/精度重視モデル	202506	2026年6月をもって廃止							
	高度/精度重視モデル	202601	2026年6月をもって廃止							
	標準/速度重視モデル	202601	2026年6月をもって廃止							

- ＊1 各性能スコアは3段階での相対評価となっています。
- ＊2 「コスト」は1度の解析にかかるコストの大きさを示します。
- ＊3 「理解度」はドキュメントの構成や内容を理解する能力の高さを示します。
- ＊4 「思考力」はプロンプトの指示に基づき、回答を導くための思考する能力の高さを示します。
- ＊5 「解析速度」は検証時における回答の応答時間の早さです。ただし、解析速度については複合的要因によって変動するため必ずしも一定ではありません。
- ＊6 「解析可能文字数」は解析できる入力文字数の多さです。解析可能文字数が優れているほど大容量のファイル等の解析を得意とします。
- ＊7 「回答可能文字数」は回答できる文字数の多さです。回答可能文字数が多いほど長文の回答が可能となります。
- ＊8 試験提供モデルについては、プレビュー版につき解析の速度が不安定となっています。